

1-○ 食品残渣と工業汚泥を原料とした汚泥肥料をペレット化 (株式会社日本有機四国)

○ 株式会社日本有機四国は、近隣の食品工場から排出される動植物性残渣や工業汚泥を肥料化した「ひめユーキ」をペレット化した「coeru (コエル)」を製造。

■ 国内資源の種類

- ・ 動植物性残渣 (総菜製造業者から発生する野菜くず、食品残渣)
- ・ 食品工業汚泥

■ 肥料の種類・肥料名称

- ・ 種類：汚泥肥料
- ・ 肥料名：ひめユーキ (15kg袋)
愛媛県の優良リサイクル製品に認定。

■ 取組の経緯・内容・成果 (見込み)

【取組の経緯】

- ・ 総菜製造業者での食品製造過程で発生する食品残さや、食品工場汚泥を受け入れ、完全発酵した汚泥肥料「ひめユーキ」を開発。肥料をもっと利用してもらおうと令和3年に、家庭菜園でも利用しやすいペレット化に取り組む。

【取組の内容】

- ・ 近隣の食品工場等で発生した動植物性残渣と食品工業汚泥をほぼ7対3の割合で混合し、水分調整後に自然発酵させ、約半年かけて熟成させる完全発酵。
- ・ 農家だけではなく、家庭菜園やベランダ菜園でも使いやすいよう、散布時の粉じん発生を抑え臭いが少ないペレット状の「coeru (コエル)」(商品名)を作成。従来から販売している「ひめユーキ」15kg袋に加え、ペレット状のcoeru (コエル)は家庭で使いやすいよう、15kg袋の他に1.5kgの小袋を用意。シンプルで洗練されたパッケージで、小袋はコンビニでも販売している。

【成果 (見込み)】

- ・ 水稲では苗の根付き良く、周年田より生育良好で収量は10%程度増加。
- ・ 里芋では初期生育の根付き良好、収量は20%増加。

■ 作物

- ・ 野菜
- ・ 水稲

■ 保証成分・特徴等

N	P	K	C/N	
3.9	7.4	3.0	4	

- ・ 完全発酵で、ゆっくりと長い期間、効果が続く。
- ・ 従来の汚泥肥料をペレット化し、家庭で使いやすい肥料として、「coeru (コエル)」を販売。

■ 主たる取組主体と肥料利用までの流れ



■ 今後の課題・取組

- ・ 持続可能な未来づくりのためにも、地域で出た廃棄物は再生させ、地域へ還元することが重要と考え、今後も、資源循環型社会のモデルとなるような資源再生を行う。

